

五常

編集発行
コミュニティ
協議会
広報委員会

人 口
7,509人
世帯数
2,989世帯
平成26年12月現在

第6回五常文化祭を開催！

多くの住民が文化の秋を楽しむ

第6回五常文化祭を秋晴れの10月26日(日)に、五常小学校体育館において開催しました。五常の秋を楽しむ行事に貴重な作品を出品していただいた皆様や、熱心に鑑賞していただいた皆様に感謝いたします。



鑑賞した後は歓談で交流



手作りコーナーには人の輪

今年も絵画、押し花、書、手芸作品、生け花など校区の皆様の力作のほか、第四中学校まんがイラスト部の楽しい作品や聖徳園グループホーム敬愛の皆様の作品も出展していただきました。恒例の手作り作品の展示販売や手芸



作品を鑑賞する来場者

等手作りワークショップには多くの皆様が立ち寄り、出展者との交流の輪ができていました。第四中学校の皆さんが育てられた立派な菊の鉢植えが会場の雰囲気盛り上げ、文化の秋にふさわしい一日となりました。

今年は自立型のボードを作成し、展示パネルの借り上げを最小限にしました。これからも五常の文化の香を楽しめる行事を皆様と一緒に育てていきたいと考えています。ご協力をいただいた各自治会、実行委員の皆様には深く感謝申し上げます。



来月は「とんと祭り」

平成27年1月11日(日)に五常小学校運動場において第25回とんと祭りを開催します。

今回も午前10時頃から正午頃までの予定です。とんとで燃やすすめ飾りなどは、不燃物やプラスチックの飾りを取り除いた上で、とんと櫓の点火(11時頃の予定)までにご持参ください。

点火後、御神酒、ぜんざい、焼き芋などの振る舞いを行いますので、お碗と箸をお持ちの上、ご参加ください。



詳しくは別途配布するチラシをご覧ください。

UR都市機構跡地開発事業の状況

フジ住宅株式会社開発地区

既報のとおり、フジ住宅株式会社は本年3月にUR都市機構から集合住宅跡地3箇所を購入し、戸建て住宅の分譲を計画しています。

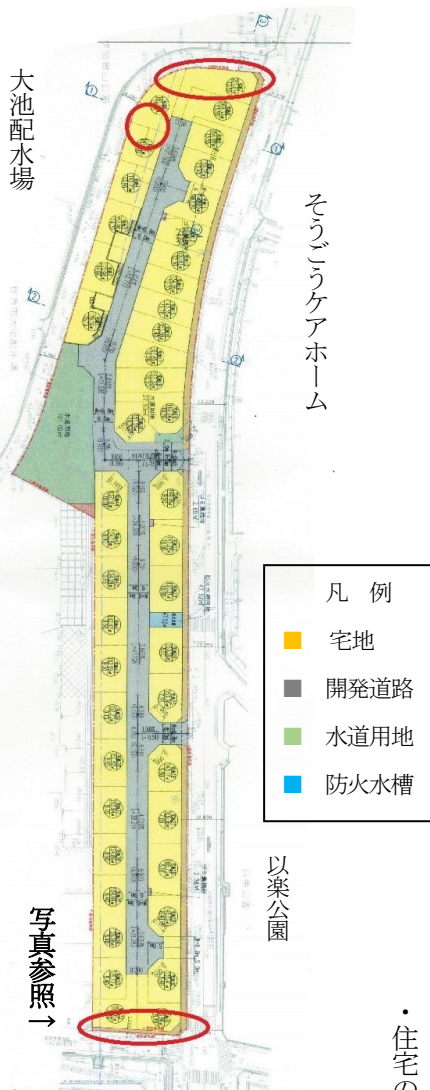
9月7日の五常校区コミュニティ協議会自治会・専門部会合同会議において、フジ住宅等から開発計画の概要について説明を受け、質疑をおこないました。その後、校区の25の自治会(理事会)及び開発地近隣の自治会未設置地区の住民に対して説明が行われ、11月23日にすべての計画周知・説明を終

えたとのことです。

コミュニティ協議会としては子どもたちの通学路の安全や自動車走行などの交通問題や、生徒のランニングなどに支障がでないこと、景観を著しく損ねないことなどに配慮するよう事業者に要請してきました。

その結果、当初示された開発計画にいくつかの修正がなされました。主な内容は次のとおりですが、現在も検討中の事項も残っています。

郵便局南地区



淀見通りの歩道(写真)は1m幅幅で擁壁(下図)

- ・淀見通りの擁壁は1mセツトバックさせ、歩道空間を設けるとともに、以楽公園交差点部分は3mの角キリを行い、見通しを良くする。
- ・大池配水場側の道路への接道および住宅からの車の出入りはない。
- ・住宅の車庫はすべて地区内道路に面して設置。

- ・郵便局前の交差点部分は角キリ(2.3m)を行い、見通しを良くする。
- ・郵便局前交差点のバス通り東側にカーブミラーを設置する。

第四中学校北地区

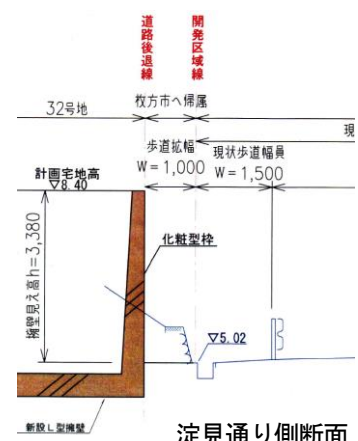
- ・変更無し

ローソン南地区

- ・桜通りに面した擁壁は、当初計画より若干セツトバックさせる。

擁壁について(全域)

- ・桜通りに面した擁壁については、壁面に化粧を施し、景観に配慮する。



淀見通り側断面

検討中の事項など

協議会はローソン南地区について、次の事項を要望しています。現在、事業者が検討をしています。

- ・北側道路（バス通り）への接道廃止の再検討
- ・北側部分の擁壁をセツトバックし、歩道を確保
- ・計画地内の住民が桜通りの歩道へ抜ける階段の確保



歩道の設置を要望している

ローソン南地区北側のバス通り

今後の予定

事業者は、周辺住民への説明を終えたので、コミュニティ協議会の要望など残された課題を検討した後、枚方市の条例や関係法令に基づく手続きに入るということです。

また、来年2～3月の着工を目指し

たいが、工事計画について工事着手前に地元で説明し理解を得られるよう努めるとしています。



有恵会病院建設地区

医療法人有恵会は旧C地区商店街と隣接ブロック（東側高台の団地及び公園の跡地）をまとめた地区を病院建設用地として購入しました。

この地区では周辺の仮設塀などに設置された防犯灯が消えていたことから、点灯を要請するとともに、雑草の除去などを求めてきました。



除草伐採された有恵会用地

11月になって防犯灯は点灯し、現在は雑草や樹木もほとんど撤去されました。有恵会は今後、地盤調査を行い、

その結果に基づき整地や施設の配置計画を策定し建築物の設計などに取りかかるとしています。

第12回防災フェスティバルを開催します

五常校区の安心安全の向上と、災害時の対応力の向上のため、今回で12回目となる防災フェスティバルを開催します。

平成27年3月1日（日）の午前9時から避難誘導訓練として各自治会から五常小学校に集合し、10時頃から運動場において参加・実践型の防災訓練を予定しています。

11月22日の長野北部地震では白馬村に建物被害が集中しましたが、近隣住民により多くの人が倒壊した家屋から助け出されました。大災害が発生したら、自分の命は自分で守る「自助」の行動とともに、自分たちの地域は自分たちで守るという「共助」の取組みが命を救うことが証明されました。



災害発生時に頼りになるのは自分、家族、近所の人、地域の人なのです。東南海・南海地震は、いつ発生してもおかしくないとされています。多くの皆様に今回の訓練に参加していただき、五常校区の共助の力をアップできることを期待しています。

五常の公園緑地(5)

北谷公園(香里ヶ丘7丁目)

北方向の眺望が美しい高台



以楽公園交差点から淀見通りを西に登っていくと左手にある小高い丘が北谷公園で、その面積は4千3百㎡です。東側の公園入口からは斜面を登る園路が頂上の広場へとつながっています。東側は元々の地形を活かした斜面に多くの樹木があり、雑木林のような風情があります。

頂上の広場からは北方向に向かって

の眺望が美しい。公園内にはウバメガシやクロマツなど、約40種類640本の樹木が緑の木陰をつくっています。

末広公園(香里ヶ丘8丁目)

エントツ山のふもと



エントツ山側から見た末広公園

末広公園は枚方市指定の戦争遺跡の煙突がある妙見山(通称エントツ山)の東側の麓にある面積約2千9百㎡の公園です。戸建て住宅とマンションの間にあり、広場スペースには砂場やブランコなどの遊具が設置されて、小さな子どもたちの遊び場となっています。この公園の下側の石垣に設けられた水抜き用のパイプから、常時水が側溝に流れ出ています。側溝沿いの道路に

は、泉のように水がわき出ているところがあります。



石垣からの流水



道路に常時浸出している水

枚方市では公園など関係部署がこの湧水の原因究明と対策について協議していることです。

東中振南公園と東中振北公園

住宅地のオープンスペース

東中振1丁目のほぼ中央に位置する500㎡の南公園には、砂場、ジャングジム、鉄棒などの遊具施設の外、ベンチや水飲み場が設置されています。周囲はヒラドツツジで囲まれており、八重桜、金木犀、クスやマテバシイが

植えられています。

松下住宅北にある北公園は、金木犀やオオヤマザクラ、ヒラドツツジなどが季節の花を咲かせ、隣接の集会場を訪れる人を楽しませてくれます。自主防災倉庫が設置されています。



東中振南公園

歳末防犯パトロール

防犯協議会五常支部では校区の安全、防犯、防火活動の一環として、12月27日、28日の夜8時から防犯委員全員が、五常校区内の8つのコースに分かれてパトロールします。28日には、枚方市や枚方警察が合同で地域安全センター(香里ヶ丘さくらぎ街集会所)を訪問激励してくれる予定です。